

# 公民館だより

## 新元号に寄せて

公民館長 智原芳明

第70号  
平成31年3月  
上宮津  
地区公民館

平成31年4月には新元号の決定・公表があり、5月の本格実施をもって『平成』の時代が終わりを告げることにあります。したがって『公民館だより』も今号が平成としては最終号となりました。

普段平々凡々と暮らし、特に問題意識を持つこともなく生きてきたので、何を今更といたところではあるが、元号の節目にあたって、平成がどんな時代だったのかと振り返ってみたくなりました。

私が生まれたのは戦後間もない昭和22年で物資の少ない時代でした。そんなところからスタートしましたが生活では特に不自由だと感じるこ

ともなく過ごしていました。

そんな頃にテレビ、洗濯機、炊飯器が出現しました。今まで人手に頼っていたものを機械がやっつけてしまうというところで画期的な出来事と飛躍的に普及したことを覚えています。

当時はベビーブーム生まれの若者が就職列車でどんどんと都市に送り込まれて経済はめざましく成長し、生活はカー、クーラー、カラーテレビのいわゆる『3C時代』を迎え、庶民の生活も急速に西洋化した時代でありました。

64年続いた昭和に続く平成はコンピュータ化・小型化を通して性能を向上させた製品が普及した印象が強い。

しかし、平成の31年間は従来では想像のつかない世の中の仕組みができ上がりました。それはIT（日本語では情報技術と訳されている）の進出です。情報化社会に象徴されるように通信による情報の発信は目覚ましいものがあります。これまでの経済は『人・物・金』が中心となり集団の行為をとおして全体で利益をあげることで成り立っていました。IT社会では人を極力介さず機械で即時に行い、決済は仮想通貨でも行えるというものです。このような世相を反映して、今や世界のトップ企業はIT関連が占めているのが現状です。

物流界はITと連結して以前にもましてグローバル化しています。現在私たちの身の回りの多くが外国製であったり、国内産でも遠隔地で生産されたものが売られている。このような市場の大きな潮流をわが地域に置き換えてみた

場合将来の展望はどう映るかとあります。TPPで懸念されたように一大生産国からの輸入品や、国内の大規模生産地からの商品が市場を独占化する現状にどう対応して地域産業を振興させ苦境を乗り切っていくかが最大のポイントであると思います。

自然の色濃い上宮津で地域の特色ある付加価値を付けた商品を生産し、情報を駆使して販路拡大すれば新たなビジネスチャンスの可能性に繋がると思います。

現在地域会議、上宮津21夢会議などで新たな商品・地域の開発に向けた取り組みがなされています。成果は年ごとに向上していると伺い将来に期待をしていると伺います。地域全体が共通の気持ちで活動していける体制が整えられると良いのだがと新元号を迎えるにあたり思うところです。

# 任期を終えて

上宮津自治連合会

会長 八尋慈教

地区の皆様には大変お世話になり何とか任期を終えることが出来ました。

振り返りますとこの二年間は災害との戦いだったように思います。台風と豪雨被害は地域にも多くの爪痕を残し、今もなお完全な復旧とならず皆様にご不便をお掛けしております。自然の恐ろしさを改めて感じました。

敬老会、運動会等綱渡りの開催だったことを思い出します。自分の命は自分で守るこんな言葉も強く感じるようになりました。小学校の避難所も多くの方の利用があり充実が必要となりました。

そんな中でも明るい話題としてこの二年間で八世帯二十二人の移住の皆様をお迎えすることが出来ました。しかも

九名のお子様とともにお越し頂いた事はこの地区の宝となります。地域の行事への積極的な参加と、ご協力、また貴重な意見を頂き活性化の兆しも見えてきました。このせいもあってか

昨年の地区運動会では今福地区が総合優勝の快挙となりました。地域の皆様温かい支えとご協力を頂きながら地域のリーダーとして活躍していただく事を期待します。皆さんが安心して暮らしていただける地域、楽しく住みやすい地域をめざして、さらなる努力が必要です。地域皆様方の思いやり支え合いで自慢の上宮津づくりに変らぬご指導とご協力、ご参加をお願い申し上げます。

地区の皆様方のご健康を祈念申し上げます。

# 自治会長を退任するにあたって

今福自治会長

奥野利貞

今年の3月末をもって退任する運びとなりました。3期6年の長期にわたり仕事が出来たのも地区の皆様のご支援、御協力と感謝をする次第です。

初めて自治会長として何からはじめて良いのか暗中模索の状況であり、自分自身との葛藤であつたと思います。今は自分なりによくやったとほめてやりたいと思います。

前職に勤務できたのは地区のかたがたのご協力につきると思ひ、退職後は、地域のために出来る事をさせていただけたらと思つて勤めてまいりました。

6年の間にはモロコ、わさび、竹林整備、小学校利活用等あ

たらしい事業の展開を関係者の方々としてまいりました。いずれも途中でありますが、今後に関わっていききたいと思っております。

在職中にいち番うれしかったことは、上宮津で減る一方の地域において若者が増えた出来事でありました。今後上宮津の良いところを地域をあげてPRして少しでも若者が定住し、楽しい生活が出来るように努力したいと思ひます。

地域の方々のご協力ご支援をいただき続けられた6年間だと思ひます。本当に地区のみなさまありがとうございました。

# 地域に育てられながら 地域で暮らすこと

寺田俊介

皆様、こんにちは。宮津市地域おこし協力隊として大阪から宮津に移住してきた寺田です。今回は移住してきた思いについて少しだけお話しさせていただきます。

私たちは宮津に移住してきて1年と5カ月が経過しました。当初は別の地域に住んでいましたがこの魅力に惹かれ、上宮津に越してきて1年が経とうとしています。越してきてからの1年は思い返してみると、私たちの事を全く知らないのにたくさんの方に受入れていただき本当に楽しい日々を過ごさせてもらっています。

楽しむといった地域で、そんな上宮津に移れた事は私たち家族に今まで都会で感じる事が出来なかった人間の豊かさを感じさせて頂いており感謝しています。

私は今まで大阪、東北、中国地方、九州と様々な所に転勤などで転々としており、その各地での生活をそれなりに楽しんでいました。がここまで深く地域に入り込んだことは無く、今は上宮津の魅力にはまり込んでいます。(よく)「上宮津の魅力って何」とよく聞かれますが一番は「人の良さ」だと感じています。恐らく移住する側の一番の不安要素は人間関係だと思っています。昔からあるコミュニティ

イの中にもうまく馴染めるか、田舎ならではの隣近所の近いお付き合いが出来るのか? など、生活する上では避けて通れないものですがこの上宮津にはそういった難しい、不安になるような事が一切ない。だからこの地域には人が入ってくる。

そういった「選ばれる地域」の一員になれた事は本当に幸せです。

そしてこの地域の良さを改めて知ってもらおうと、宮津産のお米や食材を使わせても

らい3月におにぎりカフェをオープンしました。(場所…万年1番地・桜山会館裏)お米は月替わりで宮津の各地域のモノを使わせてもらう予定ですが、宮津の良さを改めて知ってもらえる機会になればと考えています。今現在は場所をお借りしていますが、近い将来は上宮津でカフェをオープンさせたいと思っています。この建物使つていいよ!なんて声があれば喜んで拝見させていただきます。



寺田俊介・亜由美夫妻と  
もうすぐ1歳の一翔・  
いちと君

地域おこし協力隊の任期は3年です。もう残り半分に差し掛かりました。昨年1年間はインプットする期間、そしてこの1年間はアウトプット(チャレンジ)し検証する期間、そして最後の1年間は検証したものを修正し確認、(再チャレンジ)する期間と個人的にはそう考えています。残りの任期中にできる事は時間的にも限られているのが現実です。しかし私はずっと上宮津にいたいと考えているので1年半でできる事を考



えず、3年計画、5年計画といった未来を考えていきます。上宮津21夢会議の中で新たに発足したみらい部会でも同世代の強い仲間とこれからもどんどん地域を巻き込んで盛上げながら、たくさんの方と一緒に上宮津の将来について動いていければと思います。少しだけのつもりが、上宮津に対しての思いが強すぎて長くなりました。こんな私たちですが、これからもどうぞ宜しくお願い致します。

3月24日に9区の数馬神社の鳥居が新しくなりました。建て替えは10年周期で行われており、今回の作業は8区と9区の宮総代と土木委員が中心となり区民の協力で行われました。

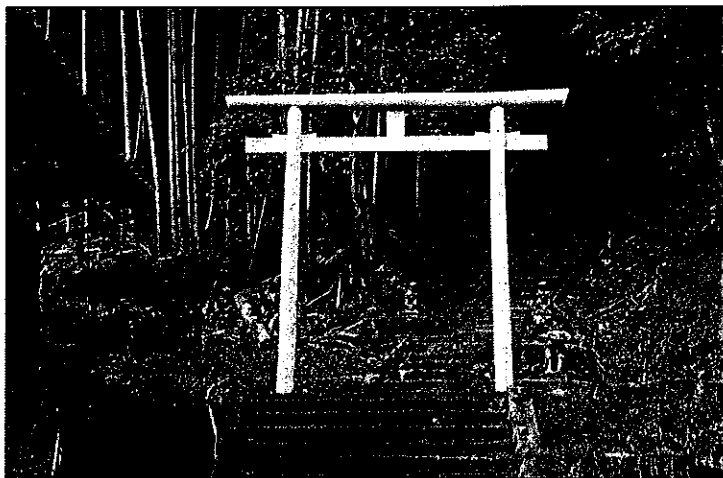
材料となるヒノキは区内の有志者から提供を受け、今回で4度目となる地元の商品川建築さんとともに生野谷の山へ出向き選んだという念の入れようでした。伐採後は皮をむき寝かせておいたものを加工されました。

歴史ある伝統行事として、これまで地域外からの補助や援助に頼らず地区の方によって守り継がれてきました。

さらに今回は神社周辺の雑

## 建て替えられた 数馬さんの鳥居

木整理も同時に行われ、ひときわ鳥居が周囲に映えて見ることが出来ます。通りかかれた際には足を止めてみてください。



## 平成30年度 公民館事業報告

### 平成30年度後期の公民館の活動を報告します

今年度の上宮津地区公民館の方針は『気楽に立ち寄っていただける公民館づくり』を目指して運営をしてきました。主な活動として①地域の活動拠点になること②子どもの体験活動の開催③人権啓発の取り組みを軸に進めてきたところです。実施にあたりましては地区の皆様のご理解とご協力をいただき、多くの事業が実施できました事に感謝申し上げます。

今年度実施(予定を含む)しました主な行事を項目別にまとめ、写真を交えて報告します。

### 公民館の主催・共催事業

#### 1 上宮津地域イベント行事

- ① 8月14日(水) 盆踊り

☆実行委員会形式で行い、地域の皆様の参加協力を頂いています。

- ② 9月16日(日) 敬老会

- ③ 10月14日(日) 運動会

- ④ 11月10日(土)11日(日) 農業文化祭

☆実行委員会形式で行い、地域の皆様の参加協力を頂いています。

#### 2 清掃美化の行事

- ① 6月3日(日)・9月30日(日)中止 上宮津小学校の校地清掃

- ② 7月29日(日)台風で中止 地区公民館の大掃除

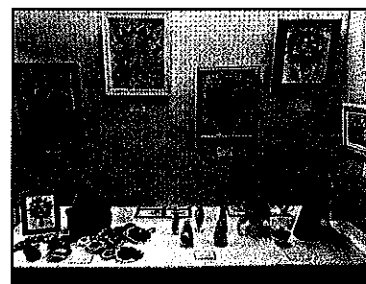
#### 3 文化・教養講座

- ① 7月19日(水) 老人会対象の教養講座 『終活』について

- ② 3月17日(日) 早春囲碁大会 3月実施に変更

- ③ 3月20日(日) 人権啓発講座 サロン・ド・カミヤツでDVD

『思い込みから 思いやりへ』



4 青少年健全育成

- ① 7月21日(土)・8月25日(土)・12月21日(金) 夜間防犯パトロール
- ② 8月5日(日) 夏休み宿題広場
- ③ 1月12日(土) 新春お楽しみ会

5 体験実習講座

- ① 12月1日(土) しめ縄作り講習会
- ② 3月2日(土) 男の料理教室



6 健康増進の取り組み

- ① 毎月第1金曜日(夜間) 月いち健康広場

7 サークル活動の支援

- ① 囲碁の会・詩吟の会・コーラス・体操教室  
他団体との後援・協賛事業



8 上宮津地区駅伝

9 辛皮・ホテルとカジカ 夢酔い祭り

